

## 将来都市像“表現”の一般公募について

### (仮)いつまでも住み続けたいまち守口

#### ● 審議会を経た方針

上記将来都市像に追加し、市民に将来の守口のまちの姿に愛着を持っていただき、その実現に協働いただけるよう、キャッチコピー的な表現を設定する。

#### ● “表現”の決定方法

一般公募(市内外を問わず)

#### ● 決定の方法

一般公募に基づき、市内の総合基本計画策定委員会において複数の候補を選定し、審議会でご決定いただく(12月目途)

#### ● 案のイメージ

副題として、キャッチを追加

いつまでも住み続けたいまち守口  
～○○○○○○～

将来都市像の文言の前に、キャッチを追加

○○○○○○もりぐち  
～いつまでも住み続けたいまちを目指して～

#### ● 審議会委員意見

・「いつまでも住みつづけたいまち守口」で良いとは思いますが、様々な場面で使用するキャッチコピーとしてはどうかと思う。

「(仮)いつまでも住み続けたいまち守口」は率直なメッセージが伝わって良いが、都市像としては、具体的イメージがあっても良いかとも思う。例えば、「教育」「防災」「健康」など特に何に力を入れて、いつまでも住み続けたいまちを目指すのかという視点でも良いかと思う。

・具体的に、〇〇だから「住み続けたいくなる」ような、都市のイメージが必要であると思う。「住み続けたい」というのは、結果としての現象。

守口は多様な人が居て、新しい物を作り出すようなイメージがある。

・安全・安心というのもいいのではないか。

・「大都市よりも大東市」などイメージ戦略もある。

・キャッチコピーというものはあった方がいいと思う。